

ほたるみ

2019.6

第58号

~穂波~
豊作の美しい景色
が毎年続きます
ように



CONTENTS

- ◆ 第16回通常総代会
- ◆ 功績者表彰
- ◆ 事業実績・事業計画
- ◆ 収入保険・園芸施設共済・建物共済

- ◆ 福井梅でみんなげんきに
おおい町 企業組合うめっぽ 若狭町 有限会社水月
- ◆ 安心・安全つながるGAP認証 Fukui Gap Association
- ◆ 農業見聞 勝山市 滝本ふあーむ 滝本 和子さん
- ◆ 人生100年時代に備える～今日から始める老後資金づくり～



第16回通常総代会開催

全議案可決承認

福井県農林水産部長 向出 茂三 氏

農林水産業は県の基盤であり、その力により福井をさらにブランディングアップすることが必要です。徹底現場主義で、皆さまの声をお聞きし、全ての農業者が活躍できる農業新時代の実現を目指してまいります。

JAグループでは、持続可能な農業の実現を目指し、農業者の所得拡大を最大目標とする自己改革に全力で取り組んでまいります。



NOSAI 福井 組合長 千田 千代和

JA福井県五連副会長 牧野 正男 氏

北陸農政局福井県拠点地方参事官 橋本 博徳 氏

昨年、収入保険制度の導入と農業共済制度の見直しを実施しました。農業保険制度の利点について、あらゆる機会を通じ、働きかけていく必要があると考えております。国におきましても、補助事業等で農業保険加入の要件付けをして、加入推進に寄与してまいります。



議長 渡邊 雅彦 氏



第16回通常総代会を5月25日に開催。来賓として福井県農林水産部長向出茂三氏、JA福井県五連副会長 牧野正男氏、北陸農政局福井県拠点地方参事官 橋本博徳氏にご臨席いただきました。議長に渡邊雅彦氏（坂井市）を選任し、提案した全議案が原案どおり可決、承認されました。

近年、過去に例をみない自然災害が頻発しており、農業保険の仕組みは益々重要だと考えております。NOSAIは農業収入全体を補償する収入保険と従来の農業共済の二つの災害対策を担い、両制度の積極的な推進により農業生産体制の幅広い支援に努めています。災害時に無保険の農業者を出さないように関係機関との連携を強化し、両制度を一括的に推進してまいります。



NOSAI 福井 組合長 千田 千代和

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわた
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

福井県農業共済組合長賞

農業推進等に功績のあった方々へ組合長から表彰状および感謝状が贈られました。

全国農業共済協会会長賞（伝達）

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわた
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわた
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)

事業推進功績者表彰

任意共済事業推進功績者表彰（農機具共済の部）

農事組合法人 こわたし
(福井市)
農事組合法人 東荒井農産
(坂井市)



令和元年度 事業計画

備えの種をまこう。

農業経営のリスクに備えるために農業保険というセーフティーネットがあります。令和元年度の事業計画は次のとおりです。経営形態に応じて農業保険（収入保険、農業共済）にご加入ください。

<事業計画>

計画規模		引受率		計画規模		引受率	
農業共済							
農作物	水稻	19,500ha (23,700)	74% (90)	農業共済	大豆	1,200ha (1,650)	67% (92)
	麦	3,050ha (4,700)	65% (100)		そば	2,300ha (2,980)	70% (90)
家畜	死廃	6,930頭	78%	園芸施設	建物	36,040棟	59%
	病傷	2,990頭	84%		任意	農機具	37%
果樹	なし	19ha (25)	30% (41)	収入保険	建物	5,220台	30%
	かき	16ha (17)	73% (77)		農機具	1,200戸	—
	うめ	62ha (101)	22% (36)	※()内は収入保険加入者を含む。			

4. 社会的責任を果たすため、コンプライアンス態勢の確立と実践に向けて、内部監査機能を強化して、適正かつ効率的で健全な業務運営を行います。

・共済制度未実施品目の資源及びニーズの把握を行います。
・麦に次ぐ水田農業の基幹作物として、有資格者の把握を行い、これまで以上の引受を確保します。

1. 各生産団体、関係機関、行政等との連携をより一層強化して、**全ての農業者にセーフティーネットを提供できる体制**を構築します。

2. 災害等への備えを万全にするため、顧客リストを整備して、収入保険及び各農業共済事業を一體的に提案し農業者のニーズに応えます。

3. 組合の役職員は、新たな制度運営に必要な専門知識を習得して、資質向上を図るとともに、支援事業や地域と一緒にした活動を実践して、農業者との信頼関係を強くします。

農作物共済（水稻・麦）
・作付けする**全ての農業者**に加入していただけるよう制度の主旨を周知徹底します。
・一筆方式廃止（令和4年産から）に向けて、他方式への円滑な移行を図るため、実態調査を行います。
・**一筆半損特約を提案**して、補償の充実を図ります。

果樹共済（なし・かき・うめ）
・生産部会と協議しながら、農業者のニーズに即した**引受方式の提案**を行い、引受拡大を図ります。

家畜共済（乳牛・肉牛・種豚・肉豚）
・制度の改正内容を周知徹底して、農業者のニーズに即した**補償内容を提案**します。

畑作物共済（大豆・そば）
・生産部会と協議しながら、農業者のニーズに即した**引受方式の提案**を行い、引受拡大を図ります。

【基本方針】

【実施方策】



麦の被害圃場見回り H 30年 5月 大野市



収穫期に落果したなし H 30年 9月 若狭町



冠水して稻わらが被った麦の圃場 H 29年 10月 あわら市



強風で押しつぶされたハウス H 30年 9月 勝山市



冠水後に枯死した大豆 H 30年 7月 鮎江市

平成30年度 事業実績

支払共済金は組合発足後最大
12億3,600万円（組合計）

平成30年度は総額1,236,334千円の共済金をお支払いしました。共済事業ごとの実績は下記のとおりです。

多発した自然災害、農業保険への関心高まる

平成29年	10月	台風21号で麦・建物に被害
2月	7月	豪雪で園芸施設・建物に被害
8月	8月	大雨で水稻・大豆に被害
園芸施設・建物に被害	20・21・24・25号でなし・かき・そば	台風20・21・24・25号でなし・かき・そばに被害

＜事業実績＞

共済目的	引 受		支 払		
	引受戸数(戸)	引受数量	被害戸数(戸)	被害数量	支払共済金(千円)
水稻	13,709	26,015ha	406	204ha	40,941
麦	669	4,794ha	630	4,620ha	545,546
家畜	49	5,839頭	50	(死廃) 200頭 (病傷) 1,560頭	36,333
なし	59	23ha	31	8ha	5,754
かき	58	16ha	10	3ha	387
うめ	132	97ha	12	7ha	1,432
大豆	266	1,679ha	201	1,416ha	192,278
そば	672	2,945ha	358	1,185ha	40,316
園芸施設	743	3,607棟	105	166棟	24,331
建 物	22,960	36,086棟	680	766棟	330,506
農機具	1,130	5,191台	105	108台	18,510
計	40,447	—	2,588	—	1,236,334

園芸施設共済

- 農業者のニーズに即して、補償内容の充実や掛金負担の軽減等を提案します。（撤去費用・復旧費用）
- 制度の改正内容を周知徹底して、**補償拡大の提案**を行います。（撤去費用・復旧費用）
- 「災害に強い施設園芸づくり月間」に合わせて普及啓発を行います。



超音波画像診断装置で診察するNOSAI獣医師。
黄色枠内は超音波画像（人工授精後45日目の胎児）

肉用牛繁殖管理支援事業（新規）

希望農家を対象に、超音波画像診断装置を用い、早期妊娠鑑定と繁殖障害の早期治療を実施し、生産性の向上を図ります。

鳥獣害対策事業（継続）

有害鳥獣による農作物への被害防止と被害軽減を図ります。

①防護柵等の設置に係る費用の一 部助成

市町が認定した総事業費に対する受益者負担額の8%以内で助成します。（関係機関との共催実施含む）

②現地指導研修会の開催

有害鳥獣による被害額の大きい集落を選定し、研修会を開催します。

③求人募集広告の実施（新規）

データによる営農計画の提出や、地図情報を利用した申し込みを試験実施します。

④A1サイズの地図の提供（新規）

細目情報を表示した地図をA1サイズの紙に印刷して提供します。（一枚5百円）

園芸施設共済被覆材強化対策支援事業（継続）

頻発する自然災害に備え、耐久性の高い被覆材への張り替えを支



いねす秋の収穫祭に参加したグリンくん
H30年10月 坂井市

農業共済支援事業

本組合では、損害の未然防止や農家ニーズに即した取り組みなど、地域活性化への貢献を目的とした支援事業を実施しています。令和元年度は17事業を展開しています。主な事業を紹介します。



鳥獣害対策パトロール H30年8月 永平寺町

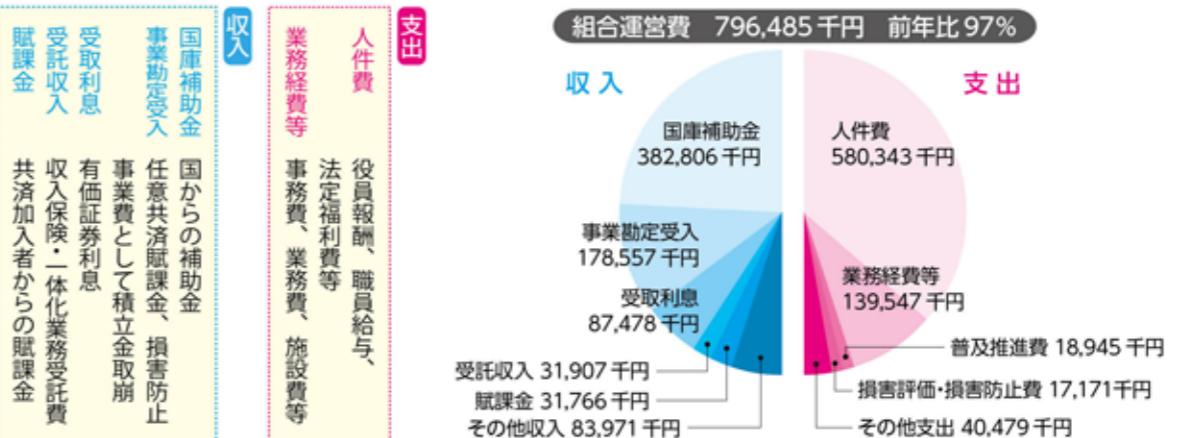
農業共済支援事業

- ・経営状況を踏まえた重点推進を行い、年間を通じて農業共済と併せて、青色申告の普及推進を図ります。
- ・口座未登録者解消への取り組みを行い、自動継続特約を推進を行います。
- ・農機具販売業者と連携した合共済への切替え、特約の付帯）
- ・任意共済（建物・農機具）
- ・自然災害への補償ニーズに沿った提案を行います。（総合共済への切替え、特約の付帯）

収入保険

- ・農機具販売業者と連携した合共済への切替え、特約の付帯）
- ・農機具販売業者と連携した組みを行い、自動継続特約を推進を行います。
- ・口座未登録者解消への取り組みを行い、自動継続特約を推進を行います。

- ・自然災害への補償ニーズに沿った提案を行います。（総合共済への切替え、特約の付帯）
- ・任意共済（建物・農機具）
- ・自然災害への補償ニーズに沿った提案を行います。（総合共済への切替え、特約の付帯）



業務收支予算

ほなみ女性の会 活動だより

令和元年度総会を開き、事業計画などの全議案が原案どおり承認されました。

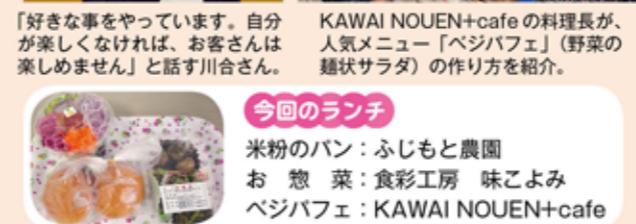
【事業計画】 今年度のテーマは「健康」
全体研修(10月3日・石川県)とブロック別の研修会を予定。

総会後、講演会と生産物の販売会を開きました。

講師 川合 久利子 氏

KAWAI NOUEN+cafe 経営（坂井市三国町）

テーマ 【百姓の女の生きる道】～心も身体も健康に生きるこつ～



講演

総代会後、講演会を開きました。



講師 安田 喜憲 氏

国際日本文化研究センター名誉教授
ふじのくに地球環境史ミュージアム館長

テーマ 「年縞と地球温暖化」

7万年分の年縞がある水月湖年縞を発見した安田氏は、数十年先の地球環境を考察。日本では今後、豪雨や大型の台風が増え、北米では干ばつが悪化すると予測しています。どうやったら自然と共生できるかを考え、命ある物を尊ぶことが大切だと話しました。

実状に近い基準収入を設定できます

収入保険は新しい挑戦を支援する仕組みです。

基準収入の設定は、過去の収入実績を基本としていますが、規模拡大や収入上昇が見られる場合は、特例により実状に近い収入の設定が可能です。

規模拡大特例

(例) 過去平均収入が1,000万円の農業者

年	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	平均
作付面積	10ha	9ha	10ha	11ha	10ha	10ha
収入金額	1,000万円	900万円	1,000万円	1,100万円	1,000万円	1,000万円

当年の作付面積が
15haの場合

→ 当年面積(15ha)が過去平均面積(10ha)より1.5倍大きくなる。
基準収入は
平均収入 1,000万円 × 1.5 = 1,500万円

500万円のUP!

収入上昇特例

(例) 過去の収入が上昇している農業者

年	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	平均
作付面積	10ha	10ha	10ha	10ha	10ha	10ha
収入金額	800万円	900万円	1,000万円	1,200万円	1,100万円	1,000万円
伸び率 (前年比)	—	1.13	1.11	1.2	0.92	1.09

当年の作付面積が
10haの場合
(例年通り)

→ 平均収入に伸び率の3乗を乗じた金額を上限に、品目毎の過去の販売数量や価格に基づき設定されます。
基準収入は
見込農業収入金額……1,200万円
(上限金額…平均収入 1,000万円 × 1.09³ = 1,295万円)

200万円のUP!

【ご注意】

これらの特例は、過去実績の状況や当年の作付内容により適用されない場合があります。
基準収入をはじめとする補償の目安などは、いつでも試算できますので、NOSAIまでお気軽にお問い合わせください。



平成の時代では、度重なる災害が全国で発生しました。台風や集中豪雨といった風水害、猛暑、地震などが記憶に残っていることだと思います。

一方、米価はこの30年間で大きく値下がりし、自然災害リスクと併せて、農業収入に対するリスクは増大していました。

「収入保険」が今年から始まる新規の農業保険であることを思いました。

収入保険とは？

収入保険は農産物の販売収入を補償する保険で、青色申告を行う農業者が対象です。

補償できる対象が広い！

農業者が生産・販売する米、畑作物、野菜等のほとんどの農産物が補償の対象になります。

※簡易な加工品も補償できます。

様々な経営リスクに対応！

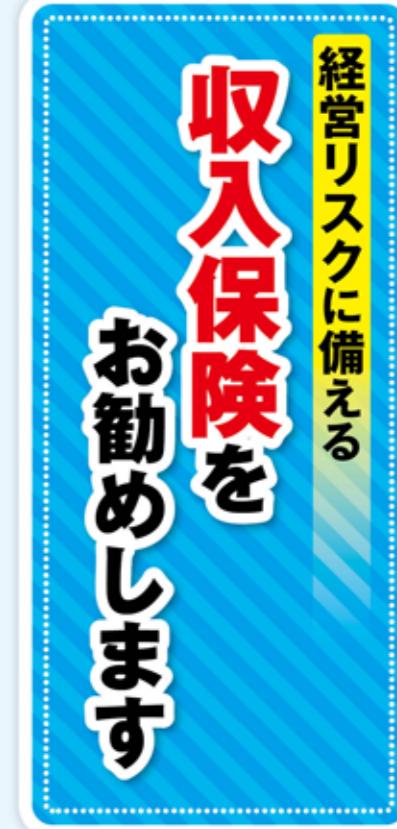
自然災害や販売価格の低下など、全ての経営リスクに対応します。

※捨て作りや意図的な安売りは対象になりません。

どのように補償されるの？

農業者ごとに、過去の収入から基準収入を設定します。保険期間の収入が基準収入の9割を下回った場合に、下回った額の9割を補てんします。

※最高補償割合等の場合です。



是非、
ご検討下さい！



具体的には、どのくらいの補てんになるの？

★ 基準収入 1,000万円の場合、保険期間の農業収入が900万円を下回った場合に補てんされます。

〈補てん金額のイメージ〉

例えば、保険期間の農業収入が800万円なら … 90万円

〃 700万円なら … 180万円

〃 500万円なら … 360万円

加入しやすくなりました

園芸施設共済は、農業者のニーズに応え改正を重ねています。通常総代会で定款・事業規程が改正されより加入しやすくなりました。



台風で倒壊したハウス
H 29年 10月 永平寺町

6月からの改正点

「今までに災害にあったことがないから大丈夫」 「大きな災害があったたら、何か支援があるから大丈夫」 : なんて思つていませんか?

災害はいつどこで起きるかわかりません。近年、県内でも台風や大雪により甚大な被害が発生しました。国の行う緊急支援対策は、昨年のように過去に例のないような甚大な被害が発生した場合に限られています。

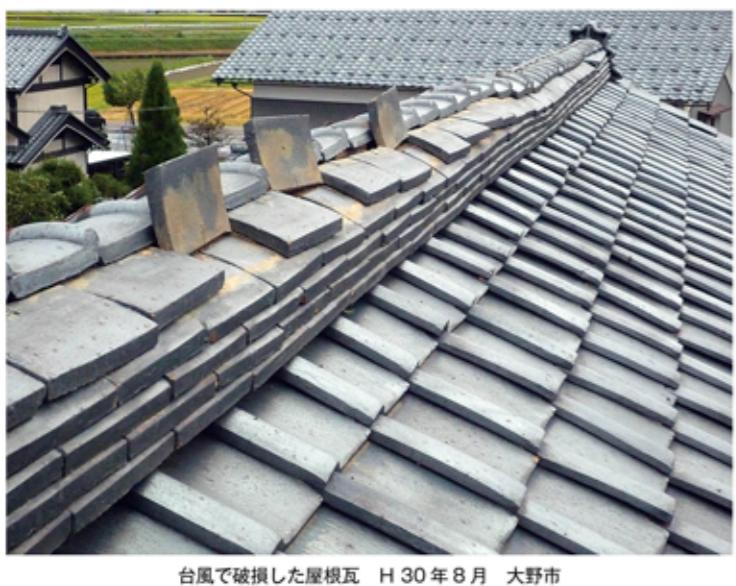
そのため、日々の災害対策として、ハウスの補強等に加え、共済に入れるなど自らの備えが重要です。

- 一斉加入受付により集団加入をした場合、掛金等が割引されます。
- 31・8ミリ以上の径のパイプを使用しているパイプハウスの掛金が割引されます。
- 耐用年数の2・5倍を経過したハウスは、補償から除外することができます。
- 設置面積の合計が1ヶ月以上から加入できます。
- 9月からの改正点
 - 共済金支払対象となる損害額（小損害不填補）が追加され、5パターンから選択できます。
 - 損害額が10万円を超える被害
 - 損害額が20万円を超える被害
 - 損害額が50万円を超える被害（追加）
 - 損害額が100万円を超える被害（追加）の5%を超える被害

台風シーズンがくる前に災害対策を行いましょう

6月は「災害に強い施設園芸づくり月間」です。

パイプハウスは補強資材などを有効な位置に取り付けることで、ハウスの強度を高めることができます。効果的な対策を紹介します。



台風で破損した屋根瓦 H 30年 8月 大野市

建物共済

総合共済の加入をおすすめします

近年、各地で多発している自然災害の影響を受けて、総合共済の加入が増えています。

火災共済では風水害や地震の補償があります。

自然災害に備えて、総合共済に加入しましょう。

近年、各地で多発している自然災害の影響を受けて、総合共済の加入が増えています。

火災共済では風水害や地震の補償があります。

自然災害に備えて、総合共済に加入しましょう。

- 毎年、契約内容を見直しできます。
- 小損害は実損害額を補償（小損害実損害補特約）
- 每年、契約内容を見直しできます。
- 小損害は実損害額を補償（小損害実損害補特約）
- 每年、補償金額の変更、特約の付帯等内容の見直しが簡単にできます。
- N O S A I の建物共済は1年ごとの短期共済です。
- 事故により被害を受け、復旧等に必要な費用が30万円以下の場合は、その費用の全額を補償します。
- なお、この特約は加入金額が1,000万円以上の契約に付帯できます。特約の付帯には申込みが必要となりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

総合共済おすすめポイント

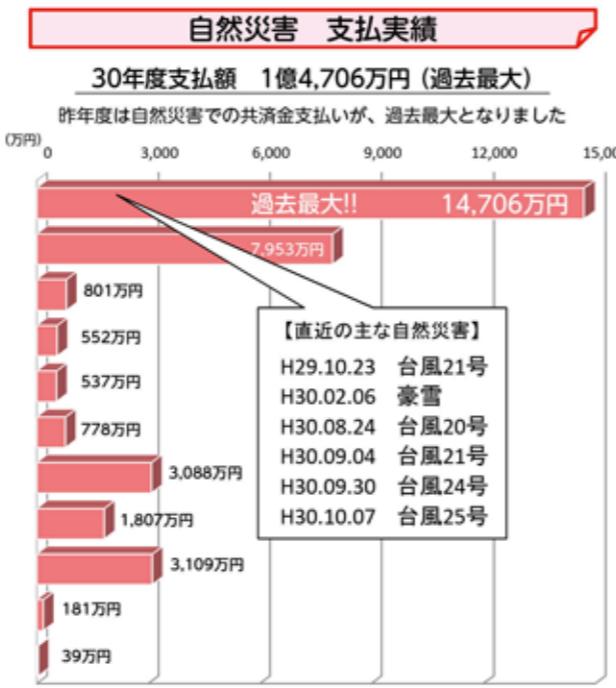
● 地震は50%

火災や落雷はもちろん、風水害や雪害、地震、津波等の自然災害による損害も補償されます。

● 1万円以上の損害から対象

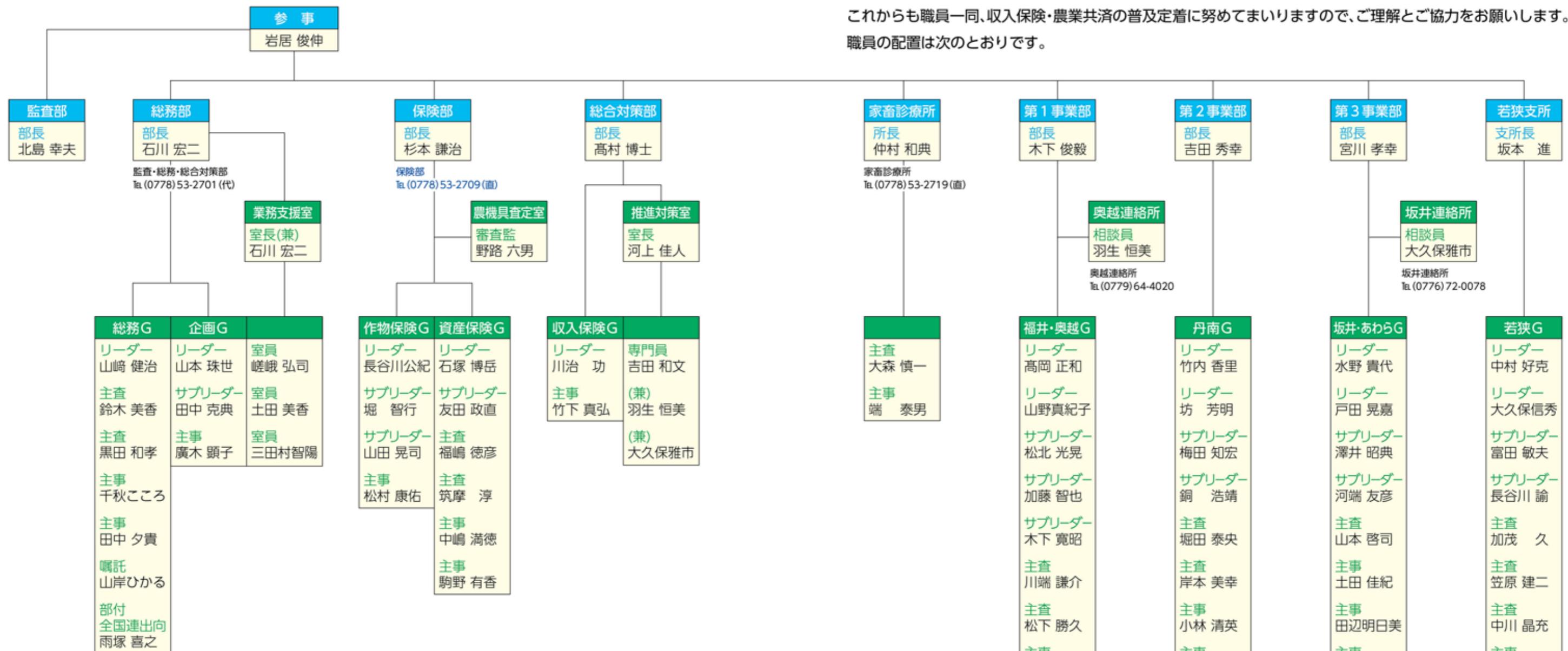
小さな損害であっても、お支払いの対象になります。

- 小損害は実損害額を補償（小損害実損害補特約）
- 每年、契約内容を見直しできます。
- 小損害は実損害額を補償（小損害実損害補特約）
- 每年、補償金額の変更、特約の付帯等内容の見直しが簡単にできます。
- N O S A I の建物共済は1年ごとの短期共済です。
- 事故により被害を受け、復旧等に必要な費用が30万円以下の場合は、その費用の全額を補償します。
- なお、この特約は加入金額が1,000万円以上の契約に付帯できます。特約の付帯には申込みが必要となりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



新機構・職員配置図(令和元年6月1日現在)

フィールドワークの強化と業務効率化を図るために、機構を変えて、6月1日付けで人事異動を行いました。これからも職員一同、収入保険・農業共済の普及定着に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。職員の配置は次のとおりです。



◆部・グループを統廃合しました

福井グループと奥越グループを統合し、**福井・奥越グループ**、
鯖丹グループと南越グループを統合し、**丹南グループ**としました。
作物保険部と資産保険部を統合し、**保険部**としました。
なお、統廃合に伴い、直通の電話番号が一部変更になりました。(青字部分)

◆新しい部署のご紹介

業務支援室 … 部署を横断して引受・評価等の事務を行います。
推進対策室 … 農業保険加入や口座振替など、重点項目の推進を行います。



若狭支所
TEL (0770) 56-5300
敦賀市・小浜市
美浜町・高浜町
おおい町・若狭町

丹南G
Tel (0778) 53-2704 (直)
鯖江市・越前市
池田町・南越前町
越前町

福井・奥越G
TEL(0778)53-2702(直)
福井市・大野市
勝山市・永平寺町

農業者の方々のお役に立てる
よう全力でがんばりますので
よろしくお願ひします。

福井梅でみんなげんきに

梅の生産や加工販売に取り組む農業者へ新しい時代に向けての思いを取材しました。

完熟梅が織りなすピューティフルハーモニー



梅の句とともに加工作業を終えた組合員の皆さん。
後列中央が古池さん。

安心・安全 つながる GAP認証

GAP … GOOD AGRICULTURAL PRACTICE 農業生産工程管理
FGA … Fukui GAP Association JGAPの団体認証を目指した稻作経営者11農場からなる団体



FGA役員の皆さん。「世界基準の対外的評価が求められています」と安賀会長(前列中央)。

GAPの必要性まとめ

- ・GAPを実施することで、食の安全や環境保全、労働者の安全が確保できます。
- ・消費者や流通、小売業者がGAP認証を求める動きが加速・拡大しています。
- ・生産性、効率性の向上や販売先からの信頼が向上するなど農業者にとっても有益です。

GAPとは農業において、食品安全、環境保全、労働安全などの持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みのことである「ほなみ」でも数回にわたり紹介してきました。

今回は、JGAPの団体認証取得を目指した新団体「Fukui GAP Association (FGA)」の安賀正嗣会長へ取り組みや思いを取りました。

企業組合うめつぼ
(おおい町岡安)
農業の未来をつくる女性活躍経営体100選
(WAP100 2017)に選ばれる
「地域に貢献した生産活動と、ワーカーライフバランスが評価され、一人一人の経営意識が高まりました」と話す
代表理事の古池洋子さん。組合員は家庭で育児、介護、家事を担う中、隙間時間的有效活用して、梅栽培から加工品の製造販売に取り組んでいる。

「近年、熱中症やインフルエンザ対策として梅製品への需要が高まっています。梅の生産を守り、販売を伸ばすことでも、一人一人が輝き、地域全体を盛り上げていきたいです」と話す。
▼ 経営 梅58ルア、加工品製造販売



穏やかな水月湖に寄り添う梅の木。

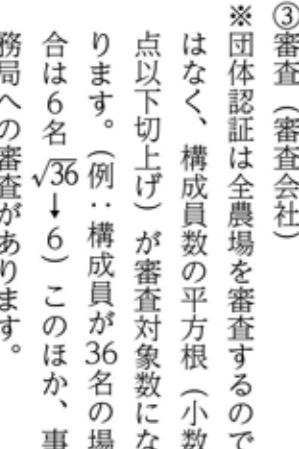
有限会社水月 (若狭町海山)

梅、観光資源を次世代につなぐ

「近年は家庭で梅干しを漬ける事が減っていますが、梅や景観など昔からの貴重な資源を守り、次世代につないでいきたいです」と話す代表取締役の吉田利明さん。水月湖(三方五湖)の湖畔を望む梅園で4種類の梅を生産し、食事処「ドライブイン水月」を経営。同社ではJAへの出荷に加え、県外の酒屋や店頭での直販がある。



「毎年梅を買いたいに来てくれるお客様のニーズに応えたい」と吉田さん。



- ①全農場がGAPの取り組みを実施・自己チェック
- ②内部監査 全農場をチェック
- ③審査 審査会社

団体認証の流れは？

- ①全農場がGAPの取り組みを実施・自己チェック
- ②内部監査 全農場をチェック
- ③審査 審査会社

FGA設立の目的は？
GAPの認証を通して、経営改善と販路拡大を図ります。
個別認証と団体認証がある
GAPは個々の経営体が認証を取 得する個別認証と複数の経営体で構成されたグループが認証を取得する 団体認証があります。

団体認証のメリットは？
団体認証は、個別認証よりも経費が抑えられます。また、情報を共有することで構成員全体の経営意識が向上します。今後は、FGAとして大口で出荷することも視野に入っています。

団体認証の流れは？
FGAでは、来年度のJGAP認証取得を目標します。その後、米以外の品目について協議を始めます。

米以外の品目の動きは？
FGAでは、来年度のJGAP認証取得後、新規会員の申し込みを受付する予定です。加入を希望する方は、まずGH評価を受けて7百点以上を目指してください。

農業者のみなさんへ
また、農舎の建設など大きな設備投資をする場合、GAP認証取得を念頭に置くことをおすすめします。農業者、農産物とともに、日本一の産地を目指しましょう。

はじめの一歩 GH評価を受けよう！



GH評価制度はGAPの教育システムのことで、県またはJAの有資格者が農場評価を行います。評価に係る経費は0円。農場の問題点が明らかになることで、経営改善に役立てることができます。

※ GH評価の窓口は各農林総合事務所JAです。

図表1 老後資金の目安



老後破綻リスクに備えよう
90歳まで生きる人の割合は平成29年には男性は4人に1人、女性は2人に1人で平成2年に比べて、それぞれ約2倍になっています。

一方、70歳以上の高齢者一世帯当たりの金融資産の平均額は約2千万円でほぼ横ばいです。

老後資金はどれだけ必要?
一般的に夫婦二人の老後資金の目安は3千万円といわれます。(図表1参照)
働けなくなる老後が長くなればなるほど必要な資金は増えることになります。
また、自分がもらえる年金の金額や将来の生活費を知ることが、老後資金づくりの第一歩になります。

老後破綻リスクに備えよう
90歳まで生きる人の割合は平成29年には男性は4人に1人、女性は2人に1人で平成2年に比べて、それぞれ約2倍になっています。

一方、70歳以上の高齢者一世帯当たりの金融資産の平均額は約2千万円でほぼ横ばいです。

老後資金はどれだけ必要?
一般的に夫婦二人の老後資金の目安は3千万円といわれます。(図表1参照)
働けなくなる老後が長くなればなるほど必要な資金は増えることになります。
また、自分がもらえる年金の金額や将来の生活費を知ることが、老後資金づくりの第一歩になります。

人生100年時代に備える 今日から始める老後資金づくり

「老後資金」準備の制度や商品
図表2を参照して、被保険者別に積立型で税金面において有利な国の制度を優先に考えましょう。

図表2 被保険者別の年金制度
つみたてNISAまたは外貨建個人年金



※制度・商品の主な内容は図表3のとおりです。余裕があれば、つみたてNISAや外貨建個人年金などで分散して準備しましょう。

I個人事業主 (第一号被保険者)
農業者年金
II厚生年金適用事業所農業法人役員・従業員 (第二号被保険者)
個人型・企業型確定拠出年金
III扶養家族 (第三号被保険者)
個人型確定拠出年金

図表3 年金制度と積立て商品比較表

制度・商品	保険料(月額)	特長	税メリット			留意点
			支払時	期間中	受取時	
農業者年金 (農業従事者)	20,000円~ 67,000円	・確定拠出型 ・終身年金	○ 全額控除	○ 非課税	○ 公的年金控除	・国民年金の付加年金加入要 ・保険料の国庫補助有
国民年金基金 (自営業者等) (確定拠出年金と合計)	~68,000円	・確定給付型 ・基本は終身年金	○ 全額控除	—	○ 公的年金控除	・国民年金の付加年金加入者 は不可
確定 拠出 年金	個人型 5,000円~ 23,000(68,000)円	・節税効果 ・受取方法選択可 ・ボーナスリターン	○ 全額控除	○ 非課税	○ 公的年金控除 退職金控除	・運用は個人が元本確保商品、 投資信託等を選択 ・企業型の加入は任意で、 福利厚生制度として利用可
つみたてNISA	~400,000円/年	・選択商品が多い	—	○ 非課税	○ 非課税	・非課税期間は20年 ・損益通算対象外
外貨建個人年金	—	・積立利率が高い	△生命保険料 控除	—	○	・契約者貸付可 ・為替リスク有

暮らしのマネープラン相談センター 福井
所長 堂埜 聖さん
CFP
一級ファイナンシャル・
プランニング技能士
リスクマネジメントアドバイザー
福井市東郷中島町11-18
TEL (0776) 41-0771
※ CFP®とは、日本FP(ファイナンシャルプランナー)
協会が主催する資格試験等によって認定される国際
資格です。
※ファイナンシャルプランナーとは、家計にかかる
金融、税制、不動産、保険、年金制度など幅広い知識
で相談者をサポートするお金の専門家です。

★ 国は、老後の生活は公的年金だけでは難しいので、税金を少なくする制度で応援しますというメッセージを発しています。「確定拠出年金」や「つみたてNISA」がそれで、将来のインフレを見据えた長期の投資を推奨しています。預貯金などの増えないリスクを抑えて一定のリターンを得ることも可能です。

★ 積立ては一日でも早く始めることが肝心です。積立額は少額でも、まずは一步踏み出しましょう。

・分散投資(様々な商品に投資)
・時間分散(定期的な積立て)
・長期投資



幹男さんが掘った湧水のため池。



左から和子さんの母礼子さん、長女しおんさん、父幹男さん、和子さん、次女かのんさん。



滝本ふあーむ 滝本 和子さん

(勝山市平泉寺町平泉寺)

滝本ふあーむは、1961年に和子さんの父幹男さんが開墾。自家製ボカシ肥料や湧水を使い、虫や動物と共に存しながら「滝本米」独自の米作りと、ポン菓子や発芽玄米味噌の加工を行っている。農園の状況や作手の思いを発信することでファンが増え、田植時点には予約で完売になっている。農作業に従事するのは8人家族と親戚からなる「チーム滝本」。指揮をとるのは就農4年目の和子さんだ。

「飽食の時代、心を満たす食べ物を提供したいです」と和子さん。米の受注は販売会社「キープビギン」が行い、和子さんが戸別に発送している。お客様の声を取入れ、定期発送や少量サイズにも対応し、発送の際は、農作業の写真入りの手紙を添えている。「親戚のおばちゃんのように、受け取るお客様一人一人の事を想像しています」と話す。お客様から手紙が届くことも多く、収穫体験の受け入れや東京で収穫祭を開くなど、年々、信頼関係を深めている。農園を訪問したお客様からは、「豊かな自然と農に触れて心身が癒されました。お米が届く度に楽しい思い出がよみがえります」と反響がある。

和子さんは就農当初から、トウモロコシ

栽培や冬仕事のポン菓子、発芽玄米味噌作りにチャレンジ。「勝山では、年末に神社や寺院に集まり、大きなポン菓子を分け合って食べて、一年の労をねぎらう文化があります。ポン菓子とともに貴重な文化を皆さんに伝えていきたいです」と話す。今後は家族と農家レストランを手掛けたい構想があり、「夢は?」とあります。ポニ菓子とともに貴重な文化を作り手の思いを発信することでファンが増える、田植時点には予約で完売になっている。農作業に従事する8人家族と親戚からなる「チーム滝本」。指揮をとるのは就農4年目の和子さんだ。

「農業は楽しく、すがすがしい」という事を聞いてもらいたいです」と笑顔を輝かせる。



自分で食べるタイプのポン菓子(写真提供:滝本ふあーむ)

滝本ふあーむ (勝山市平泉寺町平泉寺)
【経営】水稻 200ha、トウモロコシ 8ha、
ポン菓子、味噌
TEL: (0779) 64-4390
ポン菓子は勝山、大野市内のスーパー、マーケットでも販売(10~4月)



表
紙
紹
介
「ここからひろがる笑顔のわ」

滝本米の田植作業

(勝山市 滝本ふあーむ 農業見聞 16Pで紹介)

田植機でポット苗を植えてから、空いているところや浮いている苗を手で植えています。「差し苗作業中は、お母さんといろんな話ができる楽しいです」とおんさんは笑顔で話します。

今後の予定

- 6月**
 - うめ損害評価
 - 広報紙「ほなみ」発行
 - なし・かき掛金納入期限（30日）
 - 共済連絡員会議（7月まで）
 - 7月**
 - 秋そば加入申込期限（15日）
 - うめ掛金納入期限（20日）
 - 水稻掛金納入期限（31日）
 - 大豆掛金納入期限（単作15日、麦跡31日）
 - 8月**
 - 水稻損害評価（10月初旬ごろまで）
 - なし損害評価
 - 9月**
 - 広報紙「ほなみ」発行
 - 麦加入申込期限（20日）
 - 秋そば掛金納入期限（30日）
- ※収入保険の加入受付は随時行っています。

令和2年度 新採用職員募集



お知らせ

令和2年4月1日採用の職員を若干名募集します。
詳しくはNOSAI福井ホームページをご覧ください。

ホームページが 新しくなりました

NOSAI福井 またはQRコードから

組合、ほなみ、共済事業未実施品目ニーズ調査へのご意見・ご要望はホームページ上の
 ご意見・お問い合わせ からお寄せください。
<ホームページトップ> <ご意見・お問い合わせ>



facebookはじめました

facebook NOSAI福井 または

<facebook NOSAI福井>

QRコード



から

いいね！ シェアおねがいします。

編集後記

テロワール（食べ物が育つ環境）や農業者の熱意を肌で感じ、農産物のお土産で思い出すことは素敵なことです。

WEBでの情報発信を続けていますので、今後ともよろしくお願ひします。（廣木）



取材に向かう途中…(勝山市)



令和元年産「いちほまれ」始動

本格生産2年目にあたる令和元年産「いちほまれ」は、410戸で800haを栽培。4千tの生産を予定しています。(前年比：30戸、200ha、1,000t増)

コシヒカリ発祥の地、福井県が開発した「いちほまれ」は2年連続で特Aの食味評価((一財)日本穀物検定協会 米の食味ランキング)を獲得し、「最高においしい」「こんなにおいしいお米食べたことがない」などと各地で賞賛の声があがっています。産地が一体となり品質管理を徹底し、安定供給を続け「いちほまれ」ブランドを確立していきます。

NOSAI福井広報紙

「ほなみ」に広告掲載しませんか？

品目を増やすから
人手がほしいな…



素材を活かした
自慢の商品。
多くの人に
伝えたい！

農業者の経営支援として、県下52,000部を発行しているNOSAI福井広報紙「ほなみ」やホームページなどで**人材募集**や**6次産業化**の広告を掲載します。

◆ほなみ

A4 1/8ページ 5,000円～

※サイズによって料金が異なります。2回目以降は割引があります。

お気軽にお問い合わせください。

福井県産

いちほまれ

ichihomare

福井県農林水産部

福井米戦略課



BONSAI WORKSHOP @ MIKUNIEN

黒松と初雪かずらの寄せ植え

器と木を選び、動きを考え配置する。
黒松の幹を曲げたいところに針金（銅線またはアルミ線）を巻いて好きな形に曲げる。

ポイント

葉の色を楽しめるように黒松の足元に初雪かずらを入れた。木と針金の間に隙間をつくらない。アルミ線は柔らかいので初心者向きだが、細い枝には細い銅線を使うと良い。

取材協力 みくに園



発行



福井県農業共済組合

本 所 ☎ 0120-83-2701
〒916-0036 鯖江市横越町18-41-1
TEL (0778) 53-2701(代)
FAX (0778) 53-2705

- 福井・奥越グループ TEL (0778) 53-2702
福井市・大野市・勝山市・永平寺町
- 丹南グループ TEL (0778) 53-2704
鯖江市・越前市・池田町・南越前町・越前町
- 坂井・あわらグループ TEL (0778) 53-2712
坂井市・あわら市
- 家畜診療所 TEL (0778) 53-2719

若狭支所 ☎ 0120-56-5312
〒917-0241 小浜市遠敷49-1-2
TEL (0770) 56-5300(代)
FAX (0770) 56-5306

敦賀市・小浜市・美浜町・高浜町・おおい町・若狭町

奥越連絡所
〒912-0083 大野市明倫3-37
TEL (0779) 64-4020

坂井連絡所
〒919-0526 坂井市坂井町上兵庫40-15
TEL (0776) 72-0078
FAX (0776) 72-0085

ホームページアドレス <https://www.nosai-fukui.jp/>